TED-Ed ふつう Alex Gendler 日本語字幕あり #コロンブス #世界史 #議論

裁判にかけろ！コロンブスは英雄か、加害者か

History vs. Christopher Columbus - Alex Gendler

「歴史を「法廷ドラマ」で見直す」



5:55	564万	★★★★☆	5語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

日付 クラス・番号 名前

どんな話？
勇敢な探検家か、植民地支配を持ち込んだ人物か。そもそもアメリカを「発見」したと言えるのか。コロンブスを法廷で裁いたら、判決に迷ってしまうかもしれません。

1 観る前に考えよう WARM-UP 5分

Q1 Can a person be both a hero and a villain?
人は英雄にも悪役にもなり得るのだろうか？

Q2 Who decides how history is told?
歴史の語られ方は誰が決めるのだろう？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS 5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	accuse	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	defend	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	evidence	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	explorer	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	colony	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
最初に自分の評価を決めてから観て、最後にどこが揺れたか確かめると、考える練習になります。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

5:55 × 3

ROUND 1 1回目は日本語字幕で、検察と弁護の主張を追う

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 2 2回目は英語字幕で、議論の表現を3〜5個メモ

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 3 3回目は弁論の30秒を声に出してまねる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK
つかみ

2 QUESTION
問題・問い

3 IDEA
アイデア・主張

4 EXAMPLE
具体例・根拠

5 MESSAGE
まとめ・呼びかけ

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 Was Columbus a hero? Give your reasons.
コロンブスは英雄でしたか？理由を述べてください。

Q2 Why is it important to see history from many sides?
歴史を多方面から見るのはなぜ大切ですか？

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

10点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 **accuse**
2 **defend**
3 **evidence**
4 **explorer**
5 **colony**

[ ] a 探検家
[ ] b 植民地
[ ] c 弁護する
[ ] d 証拠
[ ] e 非難する、告発する

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

証拠 e＿＿＿＿＿＿

探検家 e＿＿＿＿＿＿

植民地 c＿＿＿＿＿

弁護する d＿＿＿＿＿

非難する、告発する a＿＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：文化・歴史・異文化理解 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「文化・歴史・異文化理解」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK **empire** **artifact** **custom** **diversity** **ritual** **tolerance**

1 The museum has _____ from ancient Egypt.
その博物館には古代エジプトの遺物があります。

2 The tea ceremony is a quiet _____ with many rules.
茶道は多くの決まりがある静かな儀式です。

3 It is a _____ in Japan to take off your shoes at home.
日本では家で靴を脱ぐのが習慣です。

4 The _____ once ruled a huge area of land.
その帝国はかつて広大な土地を支配していました。

5 Our school values cultural _____.
私たちの学校は文化的な多様性を大切にしています。

6 Living together requires _____ and patience.
共に暮らすには寛容さと忍耐が必要です。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

☐ **accuse** ☐ **defend** ☐ **evidence** ☐ **explorer** ☐ **colony**

1回目 ＿＿＿秒 2回目 ＿＿＿秒 3回目 ＿＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

☐☐☐ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
☐☐☐ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
☐☐☐ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード5語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ：「史上最長級の研究が教える、幸せの条件」「学校は、創造性を殺しているのか？」「たった1つの物語が、偏見をつくる」 → haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **accuse** 非難する、告発する
2. **defend** 弁護する
3. **evidence** 証拠
4. **explorer** 探検家
5. **colony** 植民地

9A マッチング

1-e 2-c 3-d 4-a 5-b

9B スペル

evidence / defend / explorer / accuse / colony

10 テーマ単語(文化・歴史・異文化理解)

1. **artifacts**
2. **ritual**
3. **custom**
4. **empire**
5. **diversity**
6. **tolerance**

7 要点の例

1. **法廷という舞台**:歴史を裁判の形式で見直す構成が新鮮です。一人の人物を、検察と弁護という別々の立場から見る面白さが、テンポよく味わえます。
2. **議論の英語**:主張し、反論し、証拠を示す。議論に欠かせない英語の型が、劇のように連続して出てきます。英作文の下地づくりにもなります。
3. **見方を疑う力**:「英雄」というラベルを一度疑ってみる練習になります。世界史や小論文で、複数の視点から書く力につながっていきます。

観終わると身につくこと

ひとつの出来事を賛成と反対の両方から語れるようになります。accuse や defend、evidence など、議論の語彙を自分の意見に使えます。

このトークで伸びる力

賛成・反対の立場から論じる構成は、英作文・小論文の型そのものです。accuse、defend、evidence などの「議論の語彙」が集中的に学べ、根拠を挙げて評価する力が伸びます。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜16分	1回目	日本語字幕で全体を観る。②の話の流れマップを書く
16〜21分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
21〜27分	2回目	英語字幕で。聞き取れた英語メモを増やす
27〜46分	書く	③観たあとの問い＋英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

こんな人に

- 世界史を暗記だけで終わらせたくない人
- 英作文の論じ方を学びたい人
- ディベートが好きな人

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら＋1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。